

## 第1回古賀市基本構想審議会 議事要旨

### 【開催概要】

開催日時：令和3年2月19日(金) 18:00～19:45

開催場所：リーバспラザこが交流館多目的ホール

出席者：

(委員) 稲永委員、豊貞委員、南委員、山田委員、渡邊委員、角森委員、木下委員、芝尾委員、清水委員、高原委員、玉谷委員、中西委員、深江委員、藤本委員、松永委員、三輪委員、吉田委員、安武委員、石原委員、荻原委員、木村委員、崎村委員、柴田委員、谷口委員、内藤委員、原田委員、三戸委員、宮基委員

(事務局) 田辺市長、横田副市長、総務部長、経営戦略課長、経営戦略係長、経営戦略係員

### 【議事・要旨】

1. 市長あいさつ	
2. 基本構想審議会について	事務局：資料1、資料2に基づき説明
3. 委嘱書の交付	事務局：説明（任期は令和3年2月19日から審議が終了するまで）
4. 委員紹介	事務局：資料3に基づき説明
5. 会長及び副会長の選出	会長に南博委員、副会長に稲永健太郎委員を選出
6. 会議の運営について	(1) 古賀市基本構想審議会運営細則（案）
	事務局：資料4に基づき説明 <委員からの質問事項> ・条例では副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、その職務を代理するとすると定められているが、細則において会長を改めて選ぶとしたのは何故か。 →（回答）条例では、会長に事故があるとき、副会長が代理して会議の進行等を行うが、あくまで副会長としての役割であり、副会長が会長になることを定めたものではないため、会長が欠けた時は改めて会長を選び直すと定めている。
	(2) 古賀市基本構想審議会傍聴規程（案）
	事務局：資料5に基づき説明
7. 諮問	諮問書に基づき市長から会長への諮問
8. 審議スケジュールについて	事務局：資料6に基づき説明
9. 第5次総合計画策定方針について	事務局：資料7、資料8に基づき説明
10. 策定スケジュールについて	<委員からの質問事項> ・コロナ禍において途切れたタウンミーティングの補充、周知方法、市報での告知の有無について →（回答）タウンミーティングは全行政区で開催。行政区による回覧板とホームページ等による発信で周知。市報に掲載して周知することが日程的に難しかったため、このような方法をとった。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料中の「協働」という文字について →（回答）従前、「共働」を使っていたが、今回は一般的な「協働」を使用している。今後文字の使い方も含めて、審議会で議論願う。</li> <li>・外国人からの意見聴取について →（回答）総合計画策定のために在留外国人から意見聴取は行っていない。ただし大事な視点との問題意識から、本年度から国際交流多文化共生係を立ち上げた。職員2名が市内企業や様々な地域にアプローチをしながら、技能実習生が多い在留外国人からニーズを汲み上げることを実施している。国際交流多文化共生係が得た現状認識を本計画にしっかり反映していきたい。</li> </ul>
11. 基礎調査結果の要点について	事務局：資料9に基づき説明
12. 市民アンケート調査結果の要点について	<p>&lt;委員からの質問事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケート調査における地域別の検討・分析の有無について →（回答）例えば公共交通に関しては、昨年の6月に地域公共交通網形成計画を策定し、策定の過程で各地域における公共交通の課題、市民の意向、移動のニーズを調査した。公共交通についてはこの計画に従って施策を実行している段階である。</li> </ul>
13. タウンミーティングの結果概要について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsと総合計画の結びつきについて →（回答）SDGsは2030年を期限とする国際社会全体の共通の約束である。一方、市が定める基本構想は、まちづくりの基本的な方針、考え方を明らかにするものである。基本構想が直接、SDGsの例えば17のゴールや169のターゲットと結びついて実現されるということとは、少し違うと考えている。古賀市だけがSDGsに取り組んでもSDGsは達成しないので、古賀市は古賀市として様々な分野のまちづくりをしっかりと取り組んでいく、その結果世の中全体として国際的な約束であるSDGsの実現に貢献すると考えている。</li> </ul>
14. 古賀市の重要政策課題について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅、例えば老朽化や耐震性、空き家問題等について →（回答）各分野の課題の整理の中で作業しているところである。</li> <li>・市民アンケートにおける年代別の検討・分析の有無について →（回答）別添3としてまちづくりに関するアンケート調査の結果報告書において、地域別や年代別の分析を行っており、現在進めている庁内での検討においては、この様な点も踏まえて作業を進めている。</li> </ul>
15. その他	事務局：次回の審議会の日程及び説明